

-
- 開催日 : 2021 年 6 月 23 日 (水)
 - 開催場所 : 当社 2 階 FF ホール
 - 開始時刻 : 10 時 00 分
 - 終了時刻 : 10 時 55 分
 - 出席株主数 : 25 名
-

質疑応答

Q1 招集通知 19 ページに記載された社外取締役の渡邊氏及び小瀬氏が意見したことについて具体的に教えてもらいたい。できれば本人からの回答を望む。

A. (回答者:福井)

渡邊氏からの株式報酬制度廃止に対する意見では、定年退職後に株式を受け取るよりも現金支給である基本報酬の方が業績の向上につながるという考え方によるものでした。また、子会社の整理については、業務改革並びに生産性向上の観点から毎年赤字であった子会社を整理することをご提言いただきました。小瀬氏からは、ハウス食品での商品開発のご経験からコア事業本部メンバーそれぞれにご指導をいただいております。

(回答者:渡邊)

まず、約 40 年に渡る各社での取締役経験の中で、社外取締役へ質問をいただいたのは今回 2 回目、質問を頂いたことに感謝しております。株式報酬制度廃止については、これまでの経験から、複雑な報酬制度はむしろ透明性が低いという見解で意見したものです。フジッコはこれまで成長してきましたが、一方では構造上の問題があると認識し、子会社の整理を提言しました。

(回答者:小瀬)

就任して本日で 1 年となりますが、今、フジッコは“ニュー・フジッコ”を掲げ変わろうとしています。私はこれまでの経験から、業績向上の根幹は、「商品のお客様満足度をどれだけ上げられるか」という考えのもと発言しており、当社執行役員の良き相談相手としての役割を果たしてまいります。

Q2 原油・原料価格の高騰等、国際相場や海外情報について取締役が知識を深める機会があったか。また、事業報告については英文開示を行っているか。

A. (回答者:福井)

当社が使用している原料は国内産がおおよそ 8 割で、海外から調達しているものは一部となります。海外原料のうち半分は中国産が占めておりますが、10 年以上前から「チャイナ・フリー」を進めており、中国産からベトナム産に変更した原料もございます。今後は、原料調達以外でも国際化に注力してまいります。

英文開示については、現在、決算短信(表紙のみ)、招集通知(狭義と株主総会参考書類のみ)、アニュアルレポート等をホームページで開示しておりますが、今後も開示体制の整備・拡充を図ってまいります。

Q3 来期の業績について売上高 97.9%の計画となっているが、売上向上に向けた意気込みはどうか。人件費の減少計画が懸念されるが、社員への還元は考えているか。今後の値上げの考え方(方針)を教えてください。

A. (回答者:福井)

現在、“ニュー・フジッコ”の取り組みとして「ブランド価値の強靱化」を目標として掲げております。「ふじっ子煮」や「おまめさん」のブランドを強くするために、TVCM をはじめとした宣伝・広告を強化し、営業本部長並びにコア事業本部長の陣頭指揮の下、社内管理指標では前期実績を上回る拡販目標を設定しております。

人件費の減少については、「働き方改革」に対応するものです。商品数の多さから生じた非効率な生産体制を是正するべく商品構成を見直し、生産性を高め、“残業ゼロ”を実現してまいります。それにより業績向上が見込めれば、当然社員への報酬としての還元も考えております。

値上げの考え方については、これまで当社は原料自体の高騰に対して値上げを実施してきており、今後も原料価格の変動に対応する考え方でございます。

(回答者:渡邊)

フジッコはこれまで大きく成長してきましたが、私自身の経験上、残業して利益が出る会社はほとんどなく、これ以上売上だけ追い求めてもかえって仕事の煩雑性が増えてしまいます。“ニュー・フジッコ”の改革では、生産性が低い商品を見直し、一方で「スター商品」をしっかり売り込み商品を強くすることを徹底します。これらの改革により、企業価値を高めてまいります。

以上